

LION FUKUSHIMA
2011-2012



3 2012

通刊399号

ライオン福島



ライオンズクラブ国際協会332-D地区



2011-2012年度 スローガン *Slogan*

国際会長テーマ

I BELIEVE ~ 信じる



332複合地区 アクティビティスローガン

東北は一つ 今こそ郷土へのWe Serve

332-D地区 ガバナーテーマ

社会奉仕の改革

332-D地区 アクティビティスローガン

みんなで奉仕・喜びの共有



表紙写真「花見山」

写真家の故秋山庄太郎が毎年のように訪れ写真に収めた場所で、今では全国から毎年30万人以上が訪れる一大観光名所となった花見山。ここは花木農家阿部一郎さんの私有地ですが、きれいな花をたくさんの人に見て欲しいとの思いから、昭和34年頃から無料で一般公開しています。園内は遊歩道が整備され、手軽に散策が楽しめるようになっています。

春になると梅、ハナモモ、桜、レンギョウ、ボケ、モクレンなどの花々が次々と咲き競い、周辺の花木農家の畑と共に山全体が淡いピンク色に染まって見える様はまさに、「桃源郷」。天気の良い日には、福島市の街並みの向うに吾妻連峰や吾妻山の雪うさぎを見ることができ、春と冬の息吹を同時に感じることができる美しい風景が眼下に広がります。

ライオンカレンダー *Event Information*

2月	27日(月)	東日本大震災災害対策本部会議(於:日章興産ビル5F)
3月	2日(金)	内局員会議(於:四季彩食房 花の祥)
	7日(水)	臓器移植に関する講演会(於:ホテル辰巳屋)
	9日(金)	MD・G協議会
	15日(木)	日本ライオンズ創立記念日
	16日(金)	第4回常任名誉顧問会議
	21日(水)	第5回CAB・ALART委員会
	25日(日)	ロータリークラブ年次大会
	28日(水)	第4回キャビネット会議(於:ホテルハマツ) 第4回GMT・GLT・ZC合同会議(於:ホテルハマツ) 第4回各委員会会議
	31日(土)	第8回東日本大震災復興支援対策本部会議
4月	1日(日)	日本ライオンズメンバーシップセミナー(於:東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート)
	7日(土)	原町LC40周年記念式典(於:ロイヤルホテル丸屋)
	8日(日)	330-C地区年次大会・大震災復興祈願大物産展(於:大宮駅西口ソニックシティ前 鐘塚公園)
	15日(日)	玉川LC20周年記念式典(於:マーヴェラス末広)
	21日(土)	鏡石LC30周年記念式典(於:鏡石館)
	22日(日)	330-B地区年次大会
	25日(水)	第9回東日本大震災復興支援対策本部会議

目次 *Contents*

- 第3R・1Z・2Z合同新年例会…………… 2
- 第3回常任名誉顧問及び名誉顧問会議…………… 3
- 松川町商工会に災害支援物資として軽ワゴン車を贈呈…………… 4
- 久保田ガバナー、被災地の高校生に支援と激励…………… 5
- 〈福島風評被害を吹き飛ばそう会〉で「新春うつくしま福島復興祭」を開催…………… 6
- 第6R・第1Z(いわき地区)恒例の「新春合同例会・合同新年会」を開催…………… 7
- 第6回GMT・GLT・ZC合同会議開催…………… 7
- 第4回アラート委員会開催…………… 8
- ライオンズクラブ国際財団「第8回LCIFスタディツアー・タイ」に参加して…………… 9
- 寺田一男名誉顧問の告別式が2月9日(木)に執り行われました…………… 10
- 各ライオンズクラブ活動報告…………… 11~19

ライオンズクラブ国際協会332-D地区
第3R・第1Z・第2Z 合同新年例会



「第3R・1Z・2Z合同新年例会」 盛大に開催される



2012年1月20日(金) 第3R・1Z・2Zの12クラブの恒例「合同新年例会」が郡山市内ホテルハマトに於いて午後5時より始まり、例会に続いて親睦会が開催されました。出席L総数143名。全盛期よりどの地区も会員の減少に歯止めがきかないのが現状です。特に今期は、3.11東日本大震災・原発事故・大津波・会津地方の豪雨・第3R周辺での台風15号の水害等々が会員減少の一番の理由だと思います。ガバナーL久保田善九郎も任期の半分は過ぎましたが、気の休まる間もなく、332-D地区内のイベントの出席が山積み。その上、東京を始め、東北6県のガバナー会議と、体力・精神力を使い、本当に大変な任務です。

当日は12クラブ会長代表挨拶を郡山東LC会長/L久保田国雄、ガバナー並びに地区役員の紹介を郡山西LC会長/L荒川友成。クラブ三役紹介は田村LC会長/L宗像倉義、ZC挨拶は第2Z・ZC/L佐藤日出一。続いて地区ガバナーL久保田善九郎の挨拶。第3Rはガバナーのホームグラウンドでもありますので、他のRに比べると長いお付き合いで、気心も通じ合い、和やかなムードの中でのご挨拶でした。日頃の温かいご支援に感謝を述べると共に、残り半期も精一杯頑張ること、次の大きなイベントの「第58回地区年次大会」への協力をお願いでした。

引き続き、新入会員3名の入会式。LCIF1,000ドル献金及びガバナーズポンサーアワード受賞者の発表並びに贈呈式。続いて各クラブの幹事報告、出席報告があり、18:00にて終了。

<新入会員>

- L伊藤和博(郡山LC)
- L本田紘一(郡山北LC)
- L白石克寛(郡山北LC)



<1,000ドル献金者>

- L渡辺一儀(郡山LC)
- L三瓶利正(郡山東)
- L阿部徳夫(小野町LC)



懇親会は18:30より。司会進行は郡山LC幹事L北村義勝。開会の言葉は郡山南LC会長L青木恒夫。ZC挨拶は第1Z・ZCL笹内忠幸。鏡開きは地区ガバナーL久保田善九郎、常任名誉顧問L伊藤弥栄、常任名誉顧問L遠藤宗一、1Z・ZC/L笹内忠幸、2Z・ZC/L佐藤日出一で行い、常任名誉顧問L遠藤宗一が乾杯の発声をしました。皆さん松の内ということで和気あいあい、楽しいひと時を有意義に過ごせた様でした。閉会の言葉を小野町LC会長L阿部徳夫にみて頂きました。きっと明日への活力になることでしょう。

PR・ライオンズ情報アドバイザー L長友 瑛



今期第3回常任名誉顧問及び名誉顧問会議が2月3日(金)15時より磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」にて開催されました。今回は常任名誉顧問並びに名誉顧問、次期キャビネット幹事予定者、滝澤利一、同じく会計予定者、鈴木正朗がオブザーバーとして出席されました。キャビネットからは幹事、赤塚英夫、会計、橋本修一、副幹事、別府一男、PRライオンズ情報アドバイザー、長友瑛(取材)が出席し、計17名の参加でした。1月末から降り続いた大雪で熱海の温泉街は白一色。郡山市内と比べると、全く別世界の様でした。山々は雪に覆われ、国道も豪雪の影響で道幅は半分ほどになっておりました。当日は別府一男の司会で進められました。開会の挨拶を、赤塚英夫、出席者紹介を、橋本修一、ガバナー挨拶は、久保田善九郎。ガバナーは半期を終え、常任名誉顧問、名誉顧問の皆様をはじめ、キャビネット役員そして多くのメンバー各位に支えられ、無事・無難に過ごせた事に対し、感謝し、お礼を述べられました。そして今年6月までの任期中は特にガバナーとして原発の被災地の方々へ精一杯の支援が出来るようLCIFにも働きかけ努力をします。今後

第3回常任名誉顧問及び名誉顧問会議



第3回常任名誉顧問及び名誉顧問会議出席者

役職名	名前	クラブ名
地区ガバナー	久保田善九郎	郡山東
第2副地区ガバナー	安澤 莊一	白河小峰
常任名誉顧問	伊藤 弥栄	郡山開成
常任名誉顧問	安齋 文夫	二本松
常任名誉顧問	平田 一男	須賀川
常任名誉顧問	中島 輝哉	会津坂下
常任名誉顧問	遠藤 宗一	郡山
常任名誉顧問	若木 幹	福島西
名誉顧問	熊坂 英二	福島
名誉顧問	菅原 敏	いわき小名浜
名誉顧問	中村 昌道	会津若松鶴城
名誉顧問	小林 六郎	白河小峰
キャビネット幹事	赤塚 英夫	郡山東
キャビネット会計	橋本 修一	郡山東
キャビネット副幹事兼事務局長	別府 一男	郡山東
次期キャビネット幹事予定者	滝澤 利一	いわき勿来
次期キャビネット会計予定者	鈴木 正朗	いわき東

ご理解とご協力をお願いされました。今後、残されたおきないイベントは「第58回年次大会」です。来る5月13日(日)郡山市のホテルハマツで開催の予定です。332-D地区ライオンの皆さんに絶大なご理解とご協力を頂きたいとお願ひされました。

この日は、ガバナー経験者が10名ご出席されておりましたので、久保田ガバナーも皆様からいろいろなおアドバイスとお知恵を受けられることでした。重要なキャビネット会議も第3回(いわきにて2月15日(水))に開催され、第4回が3月28日に郡山で開催される予定になっております。会議の後には、役員の皆様温泉にゆっくと浸かって疲



PRライオンズ情報アドバイザー 長友 瑛

れを取り、鋭気を養って、明日への活力にして頂きたいものです。



松川町商工会に 災害支援物資として 軽ワゴン車を贈呈

1月25日(水)に福島松川LCの第849回例会が開催され、その例会の中で「災害支援物資としての軽ワゴン車の贈呈式」が行われました。第2R第1Z福島松川ライオンズクラブ(会長L朝倉廣志)からの要請があり、現在の松川町には仮設住宅・民間アパートに約700名が飯舘村から避難しています。高齢者世帯が多いことから、当商工会では定期的に巡回訪問し、安否確認をし、地域の買い物情報やイベント情報を伝え、居住者のニーズに応じ、買い物代行や商店・病院・金融機関への取り次ぎ等を行っています。居住者の安全安心な生活を支援するために軽ワゴン車は欠かせません。久保田ガバナーは、行政で手の届かないこのような奉仕活動は素晴らしいアクトであると絶賛され、今後もキャビネットとして応援していきたい旨のお話があり、福島松川LCアクトを評価され、荒木ZC・キャビネット三役・松川町商工会との間で友好的な懇談がなされました。

PR・ライオンズ情報副委員長 L藤田紀征



松川町商工会長



福島松川LC / 朝倉会長



久保田ガバナー、被災地の 高校生に支援と激励



双葉郡富岡町、スポーツの名門校「富岡高等学校」は開校61年目を迎え、サッカー・ゴルフ・バドミントンで毎年有名選手を数多く輩出し、広く県外からの中学生も入学希望者が多いと聞いております。その富岡高等学校が不運にも東日本大震災の原発事故の中心地より20キロ圏内と言うことで、強制避難することになり、福島県内外、サテライト校へ分散しました。福島北光南猪苗代・警城桜が丘と県内4か所。静岡県三島市の三島長陵高校へと全校生230名が現在5か所の高校で授業を受けております。先日、1月17日(火)猪苗代のレークサイド警光にて、全校生が6カ月ぶりに再会し、菅田秀隆校長が分散化という厳しい状況の中、学校に戻れない状況が続きますが全員が心を一つにこの難局を乗り越えたいとご挨拶していただきました。引き続き、高校総体や各種国際大会等で活躍し、表彰されたバドミントン部や男女サッカー部等のある富岡高校への支援企画は、ライオンズクラブ国際協会3321D地区の福島信陵ライオンズクラブ会長し立花恭が中心になり実現しました。県外からライオンズクラブ国際協会3301C地区ガバナーし武藤博昭もこの企画に賛同され、当日は埼玉県から出席され激励されました。全生徒・先生方・ライオンズクラブ

関係16名、総数2855名分のお食事・飲み物等を支援させて頂きました。3321D地区ガバナーし久保田善九郎もし武藤博昭ガバナー同様、「ライオンズクラブは青少年の育成には特に力を入れております。皆さんの支援・援助は今後も形は変わっても続けます。」と力強く激励と約束されました。全生徒の皆さんは久しぶりに逢ったので本当に嬉しそうでした。昼食後は別会場へ移動してレクレーションを楽しんだと聞いております。

当日、警梯山は雪化粧、目の前の猪苗代湖の湖面は雪で真っ白、最高のロケーションでした。最後に新生徒会長に就いた吉田瑞生さん(三島長陵高校)は「今はお互い居る場所はバラバラですが心は繋がっていると信じ、これからの高校生活を満喫したい。」と話していました。有意義な一日でした。

◎出席
3321D地区ガバナー
し久保田善九郎
キャビネット幹事
し赤塚英夫
PR・ライオンズ情報アドバイザー
し長友 瑛





福島を風評被害を吹き飛ばそう会で「新春うつくしま福島復興祭」を開催!!

「福島を風評被害を吹き飛ばそう会」が主催した「新春うつくしま福島復興祭」が去る1月22日(日)郡山市のベルヴィ郡山館で開催されました。これは放射能漏洩事故による風評被害が全国に広がり、県内産業が大きな打撃を受けていることから、地元産の食物をみんなで「食べてみよう! 飲んでみよう!」と開かれたもので、ライオンズ国際協会332-D地区、地元の郡山東ライオンズクラブなどが後援し、開かれました。開会式では主催する同会の別府一男会長(郡山東LC)の挨拶と出店者代表の(株)伊勢屋の渡邊晃秀社長の挨拶があり、その後、会場が開かれ県内各地から訪れた多くの来場者で賑わいました。午前10時30分から石川澄子さんの司会でパネルディスカッションが開かれ、コーディネーターは三瓶利正氏(郡山東LC)が務め、笹の川酒造 山口哲司、(株)ジェイラップ 伊藤俊彦、オフィスセガワ 瀬川賢一、あさひ内科クリニック 新井圭輔、そして一般代表の増子澄子各氏がパネラーを務め「福島県のこれから」について真剣な討論が行われました。その後、アサヒビール名誉顧問の中條高徳さんが「福島の再生について」と題し、講演し、サウンドセラピストのAikaさんのコンサート・口笛演奏・日向太鼓の演奏なども行われ、会場は終日賑わいを見せておりました。なお、この催しはライオンズクラブなどの協力を得て、今後も続けていきたいとの事でした。

なお、地区キャビネットより1,500,000円の支援がありました。



福島県の地域活性化のために

332-D地区&郡山東ライオンズクラブが後援、開催



第6R・第1Z(いわき地区)恒例の「新春合同例会・合同新年会」を開催



1月29日(日)午後6時から市内鹿島町の「パレスいわき」で開かれ、ゾーン内のいわき、いわき小名浜、いわき勿来、いわき中央、いわき泉、いわき東、勿来ライオネスの各クラブから約90人が出席しました。例会では主催者のZC永山久夫、第一副地区ガバナーL杉本一十、名誉顧問のL菅原敏、L坂本勇が挨拶しました。続いて各クラブ会長らがライオニズム高揚と相互親善、東日本大震災からの復旧・復興などを誓う年頭の抱負を述べ、楽しい合同新年会に移りました。

第6回GMT・GLT・ZC合同会議開催される



去る1月25日(水)全日本不動産協会福島県本部会館でガバナーほかキャビネット三役、GMT・GLT、コーディネーター各委員それに各R・ZC計21名が出席し、開催されました。会議はキャビネット赤塚幹事の進行で進められ、GMT國分武雄委員の開会宣言後、出席者紹介、地区ガバナー久保田善九郎ガバナー！GMT委員長杉本一十第一副地区ガバナー、GLT委員長安澤莊一第二副地区ガバナーの挨拶の後、協議に入り、新入会用オリエンテーション資料制作について、下期活動計画などについて活発な議論が展開されました。

参加して

<参加者>

330-A地区	2名
330-C地区	3名
332-D地区	1名
332-E地区	1名
333-D地区	1名
334-A地区	5名
335-B地区	1名
336-C地区	1名
337-A地区	4名
337-B地区	1名
ライオン誌日本語版事務所	2名
LCIF・資金開発課	1名

◎職業訓練センター

- ・「ストリートチルドレン」と呼ばれる子供達が人生の道を選択しなければならなくなった時、少しでも彼らの選択肢を広げる意味で、このプログラムが用意されています。
- ・彼らがろうけつ染めやお菓子作りなど自分の手で取組み、学んでいく過程で、将来学校や職業訓練センターなどへの進学のための準備段階として、少しでも彼らの持つ能力を高めるためのものです。
- ・このプログラムによって彼ら自身で自分たちの進む方向を見つけ、安全な職業に就くことによって、一般社会に適応し、幸せな人生を歩めるようになることを目標としている。
- ・この職業訓練センターの建物及び訓練機材は、日本・タイ両国の国際親善のために、LCIF(ライオンズクラブ国際財団)交付金並びにライオンズクラブ国際協会333-E地区ライオネスメンバーとチェンマイ市の女性クラブの協力によって建設されたものであります。LCIFスタディツアー参加者からドネーションをしてまいりました。

◎リス族…浄水施設視察と防寒着の贈呈

- ・飲料水の浄水設備の視察
- ・部落の広場で日本からの新及び中古の防寒着や靴類の贈呈
- ・これは岡崎南LCの事業・LCIFの交付金



車椅子贈呈式・豊橋西LC会長タイの地区ガバナー・各クラブ会長

◎車椅子の贈呈式

- ・日本からの新及び中古の車椅子180台を贈呈
- ・式典では市町村長、地区ガバナー、地域内のクラブ会員が出席
- ・これは豊橋西LC・チェンライLC・ナコンチェンライLC・メーサイLCの事業
- ・LCIFの交付金

【メーサイ】

メーサイは、タイ最北端にあり、対岸にミャンマーを眺める賑やかな国境の街です。唯一、ミャンマーと陸路で結ばれていて、両国の人々や物資が賑やかに行き交い、活気を見せている。サイ川に架かる橋を渡ると、ミャンマーのターキレックに到着するが外国人は手続きが必要です。

報告者 L安澤 莊一

第4回 アラート委員会開催



去る1月25日、全日本不動産協会福島県本部会館でガバナーほか各R・ZCなど13名が出席し、開かれました。

始めに第5R・第1Zの溝井忠勝ZCが挨拶、出席者紹介の後、久保田善九郎ガバナー・杉本一十士アラート委員長が挨拶し、前期災害対策本部災害対策費対応についての問題を協議いたしました。

また、震災お見舞金(ノンライオン・追加ライオン)については申請者の支払いが決定されました。

さらにLCIFへの高圧洗浄機655台配布要請、各クラブからの支援要請も申請する事としました。次回第5回を3月21日同会館で開催することを決定し、散会しました。



ライオンズクラブ国際財団 「第8回LCIFスタディツアー・タイ」に

微笑みの国、多彩な魅力あふれるタイ。中でも北部地方は、様々な民族の影響を受けて築き上げられた個性的な文化と国立公園をはじめとする豊かな山岳地帯を有する美しい古都として有名です。

第8回LCIFスタディツアーの団長として、タイ北部のチェンマイとチェンライでの視察研修をさせていただきました。

【チェンマイ】

◎バーンロムサイ…HIV・AIDS母子感染の子供の施設を視察

- ・母子感染した子供たちを収容して、教育や職業の訓練なども行っている
- ・運営は日本人である
- ・バーンしらか「希望と光」の名称で建物2001年9月11日完成
- ・札幌しらかばLCの事業
- ・「愛夢」という名称で建物2003年4月吉日完成
- ・330-B第3Rの21クラブの事業
- ・LCIFの交付金
- ・LCIFスタディツアー参加者からドネーションをさせていただきました。



バーンロムサイの運営管理者へドネーション

◎子供の家(セーフハウス)

- ・この家は市内から離れた場所にあり、フィールドワークを通じて接する「ストリートチルドレン」の中から救済された彼らが、ここで共同生活を営んでいます。
- ・彼らに衣食住や医薬等の物資面の支援だけでなく、様々なアドバイスや相談にもなっています。
- ・この家での活動を通して彼らに新しい人生への道を見出してもらうと共に、健康維持のための活動も行っています。
- ・この家から学校に通わせています。また、彼らそれぞれにとって新しい人生を考えるチャンス場になっています。



セーフハウス内で説明を聞いている会員たち

【チェンライ】

◎カレン族…井戸、幼稚園校舎の視察及び防寒着の贈呈

- ・生活に欠かせない井戸と幼稚園校舎の視察
- ・幼稚園の園庭で日本からの新及び中古の防寒着を贈呈
- ・これは東海LCの事業
- ・LCIFの交付金



カレン族・東海LC会員・LCIFスタディツアー参加者

◎リス族…水甕設置の視察

- ・雨季に雨水を水甕に溜めて乾季に使う
- ・これはライオンネットによるものです
- ・水甕には贈呈者の名前が記されています
- ・LCIFの交付金



リス族の各家にある水甕



リス族・岡崎南LC会員・LCIFスタディツアー参加者

【ゴールデン・トライアングル】

3国の国境が接する人気の観光スポット。タイとラオスを隔てるメコン川と、タイとミャンマーを隔てるルアック川が合流するため、3国が国境を接するこの地帯をゴールデン・トライアングル(黄金の三角地帯)と呼ぶ。

【ホール・オブ・オビウム・ゴールデン・トライアングル】

アヘン交易の歴史を今に伝える。2001年ゴールデン・トライアングル近くにアヘンの怖さを伝えるミュージアムが設立されました。アヘンの栽培過程などの写真パネル・資料を通して、ゴールデン・トライアングルの歴史を知ることが出来ます。

寺田一男名誉顧問の告別式が 2月9日(木)に執り行われました

寺田一男(福島中央LC所属)は、1981年7月～1982年6月まで福島中央ライオンズクラブ会長・1998年7月～1999年6月までライオンズクラブ国際協会332-D地区ガバナーとして清廉・公平・誠実を掲げ、多くの実績を残し、税理士業界の重鎮として改革・発展に寄与されました。黄綬褒章受賞・仙台国税局長表彰、地域(伊達市)に於いては「寺田育成基金」を創設、各界から惜しまれ逝去いたしました。久保田善九郎ガバナーを初め多くの名誉顧問・キャビネット役員・ライオン業界の方・各界の方々から弔辞・弔電を受け、89歳の天寿を全うされました。名物名誉顧問の巨星がまた一つ消え残念です。永遠の幸せの旅路を心よりお祈り申し上げます。

PR・ライオンズ情報副委員長 L藤田 紀征



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z

川俣ライオンズクラブ

■「高圧洗浄機」を川俣町に寄贈

川俣ライオンズクラブは1月19日の1月第2例会(1078回例会)において、332-D地区キャビネットから配布された高圧洗浄機を川俣町に寄贈した。

贈呈式には川俣町長と川俣町教育長が出席し、会員の見守る中、会長と事業委員長から初回配布分の5台が贈呈された。町長はじめ教育長は共に「これからの世代を担う川俣町の子供たちの健康の為、除染活動に有効利用したい。」と想いを述べていた。

川俣町には小・中学校、幼稚園合計12校あり、キャビネットより配給され次第、順次川俣町教育委員会を通じ各学校に1台ずつ寄付する計画である。



■「国際平和ポスター作品展示会」を開催

川俣ライオンズクラブに寄せられた国際平和ポスターコンテスト参加作品140点の展示会を1月23日から2月5日まで「にぎわい交差点 絹蔵」で開催した。素晴らしい作品の展示に町民からも感動の声が寄せられていた。



第1R・第1Z

福島ライオンズクラブ

■バレーボール大会にレプリカと表彰状を寄贈

1月28日(土)第31回県北小学生バレーボール大会にレプリカと表彰状を寄贈した。表彰式に参列し、挨拶と贈呈を行なった。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第2Z

本宮ライオンズクラブ

■2011年10月8日(木)四倉海岸周辺にて

10月のアクティビティは東日本大震災復興祈願植樹と海岸清掃奉仕でした。会員・家族等22名と共に実施。

環境保全委員長 L佐藤 正二



■ニューメンバースクール開催

11月10日(木)に、第1R・第2Z・ZC L伊藤 清春(本宮LC所属)主催の2011年~2012年度のニューメンバースクールを本宮市「サンライズもとみや」で開催いたしました。講師は、本宮LC会員 L安井 潤(元MD332YE委員長)、参加人数は12名でした。



■大玉村の企業を訪問し、献血を呼びかけた

2011年11月28日(月)に村内の5企業を献血者と同行し、採血協力者全員(採血出来なかった人も含む)に本宮特産の「本宮烏骨鶏卵」1パックを進呈しました。



■平和ポスターの展示

2011年12月7日(水)~12日(月)迄、本宮市民元いきいき応援プラザ「えぼか」で平和ポスターの展示を行った。応募数は86点でした。



■本宮LCのクリスマス家族例会を開催

2011年12月15日(木)にブラザー4クラブの役員や平和ポスターの受賞者(本宮LC会長賞)の関係者を招待し、本宮市本宮商工会館2階で開催しました。アトラクションのマジックショーで会場は盛り上がりました。

本宮LC事務 只野



みんなで奉仕・喜びの共有

332-D地区アクティビティスローガン

第1R・第2Z

二本松ライオンズクラブ

■「国際平和ポスターコンテスト」の作品を展示

二本松ライオンズクラブでは、第24回国際平和ポスターコンテスト作品の展示を1月23日(月)～1月30日(月)まで二本松市役所1階市民ホールに、市内の3つの中学校より応募のあった186点を展示し、広く市民の皆様に見て頂きました。

作品の中には、平和ポスター副委員長賞を頂いた、二本松第一中学校1年の佐藤愛佳(さとう まなか)さんの作品も展示されました。



第1R・第2Z

東和ライオンズクラブ

■平和ポスターコンテスト・展示

東和小学校・東和中学校それぞれ応募数28点の国際平和ポスター作品を12月26日～1月20日まで二本松信用金庫東和支店、1月23日～2月3日までJAみちのく安達東和支店、2月6日～2月17日まで東和郵便局に展示。

当クラブでは最優秀賞2点優秀賞1点3名を選び小・中学校の校長室において表彰式を行いました。3名には表彰状・記念品には図書カードを、なお参加者全員にクリアファイルを贈呈しました。



第2R・第1Z

福島あづまライオンズクラブ

■「パンダハウス」へ備品代贈呈

1月17日(火)福島市蓬莱町にある、病と闘う子どもと家族のサポート施設「パンダハウス」に備品代として5万円を贈呈しました。

この備品代で、昨年、当クラブの寄付で購入された遊具の下に敷くカーペットを購入されたそうです。

昨年の遊具もお子さんたちにとっても喜ばれているとの嬉しいお便りもいただきました。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第2R・第1Z

福島中央ライオンズクラブ

■1月8日(日)福島市消防出初式

福島市消防出初にて勤続30年の優良消防団員を表彰。消防団員24名・消防職員13名に徽章を贈り表彰しました。

出初式に参加したL2名。



第1R・第1Z

福島グリーンライオンズクラブ

■やまびこ会様より「感謝状」を頂きました。

福島市手話サークルやまびこ会へ、例会にて「活動資金贈呈」し、やまびこ会様より「感謝状」を頂きました。継続28年となります。

やまびこ会五十嵐会長より、昨年の東日本大震災では聴覚障害者ならではの震災時の不自由な体験談などをお話頂き、また「活動資金」については聴覚障害者の方々の役に立つ活動に使わせて頂きたいと思います。有難うございます…との感謝の言葉を頂きました。



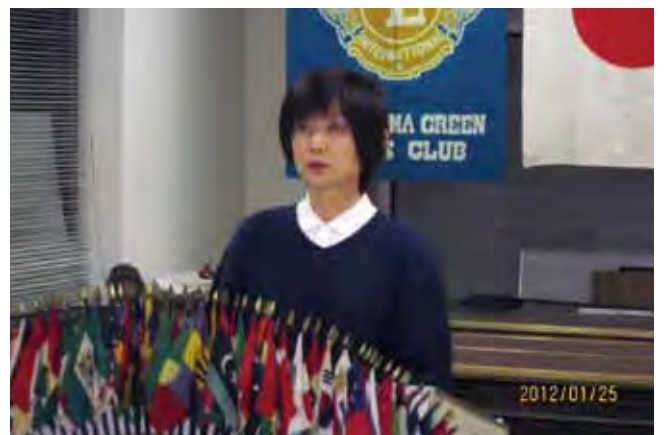
第2R・第1Z

福島あぶくまライオンズクラブ

■FCレグノワジュニアサッカーチーム支援

1月19日(木)第309回例会にて贈呈式を行いました。同チームは小、中学生が所属しており、放射線の影響を考慮して屋内中心の練習をしているほか、週末は放射線の低い環境を求めて県外に遠征。従来の練習ができない状況が続く中、8・9日に行われたコカ・コーラ杯争奪戦で優勝し、3月の東北大会に出場する。

写真/武田真徳会長、佐藤茂樹監督、落合堂圭亮君、落合堂敦也君



みんなで奉仕・喜びの共有

332-D地区アクティビティスローガン

第2R・第1Z

福島信陵ライオンズクラブ

■332-D地区ただ一人のYCE派遣生

会計小林 志津子のお嬢様の瑠依さんが、2011年度冬期YCE派遣生としてマレーシアへ行く事となりました。332-D地区からはたった一人の派遣生です。今回は東日本大震災があり、福島は原子力発電所の事故などもあり、多くの方々を知って頂きたいとの重要な使命感を持っての出発でした。

期間 2011年12月21日～2012年1月11日

◎2011年12月6日(第1火)12:15～ 第889回例会席上において抱負を語って頂き、クラブよりの援助金をお渡し致しました。

◎2011年12月20日(第3火)13:30 福島駅西口(新幹線ホーム)よりお見送り致しました。

◎2012年1月11日(水)早朝の帰国でした。

◎2012年1月24日(火)第892回新年会例会席上において、帰国報告会



《瑠依さんより》日本に居ては経験出来ない様な事を沢山経験出来ました。今までの自分より一回り大きくなれたような気がします。これからは、日本だけでなく世界を視野に入れて大きな人間になりたいと思います。



■サテライト校支援事業 「富高の集い」昼食提供

2012年1月17日(火)昼食開始11:30～12:15

(於)猪苗代町志田浜温泉 レークサイド磐光

東日本大震災と東京電力福島第1原発事故の影響により、生徒が県内外のサテライト5校(遠くは静岡県三島)で高校生活を送っている富岡高校は17、18日の両日全校生徒が集まる「冬季 富高の集い」を猪苗代町で開催し、約半年振りの再会を喜んでおりました。

福島信陵LCでは、当クラブ会員の桜田葉子県議会議員の提案もあり、17日の昼食を提供する事に致しました。また震災の支援事業を考えておられた埼玉県大宮見沼LC(330-C地区3R・2Z)をご紹介頂き、合同でアクティビティを実施致しました。

当日の参加者は、富岡高校262名(生徒219名、教員43名)、LC関係者は330-C地区ガバナーL武藤 博昭(大宮見沼LC所属)を始め、332-D地区ガバナーL久保田 善九郎、キャビネット幹事L赤塚 英夫、PR・ライオンズ情報アドバイザーL長友 瑛、当クラブ13名。

食事前に会長L立花より挨拶、332-D地区ガバナーL久保田 善九郎より激励の言葉を述べて頂きました。生徒の皆さんからも感謝されました。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

■4クラブ合同新年例会開催

須賀川、須賀川中央、鏡石、いわせオリオンの4LC合同新年例会は、1月26日(木)ホテルサンルート須賀川にて開催され、会員と来賓約50人が出席、主催者である須賀川中央LC L羽生弘一会長が始めに挨拶をし、来賓の橋本克也須賀川市長は多大なる援助をいただいた御礼を述べ、そして叡智のきずなでこの困難を皆さんと乗り切って行きましようとの祝辞を寄せた。

懇親会ではZC L溝井忠勝のウィサーブで祝宴に入り、お互い酒を酌み交わし和やかなうちにも今後の復旧、復興の奉仕活動に一層の団結を誓い合っていた。

須賀川中央LC PR情報委員長 二瓶 敏雄



■ライオンズ文庫へ図書補充

須賀川、須賀川中央、いわせオリオンの3クラブは2月6日(月)午前10時、須賀川駅コミュニティプラザに設置してあるライオンズ文庫へ図書の補充を実施した。

この文庫本は自由に持出し自由に返却可能な事から不足した文庫本を補充する目的で以前よりストックしてあった500余冊の単行本を持ち寄ったものです。

須賀川中央LC アクティビティ委員長 佐藤 稔



第3R・第1Z

田村ライオンズクラブ

■「リクライニング式車いす」を寄贈

1月25日(水)田村ライオンズクラブでは、クリスマス家族会やチャリティーゴルフコンペで得た浄財をもとに、“社団法人 田村福祉会特別養護老人ホーム都路まどか荘”(施設長遠藤由貴恵様)に「リクライニング式車いす」を寄贈した。

福島原発事故により“都路まどか荘”は、“社団法人 田村福祉会特別養護老人ホームときわ荘”を一時避難場所とし、現在にいたる。当時は大変なご苦労があったと聞き、今年度は“まどか荘”となった。



贈呈式は、同所“まどか荘”で行われ、クラブ三役、事業委員長、社会福祉委員長らが出席し、入所者代表の渡辺オスイさんに贈呈した。遠藤施設長より、「リクライニング式車いすは大変助かります。大切に使用させていただきます。」との言葉を頂き、同所より感謝状を頂戴した。



みんなで奉仕・喜びの共有

332-D地区アクティビティスローガン

第5R・第1Z

須賀川中央ライオンズクラブ

■須賀川中央ライオンズクラブ社会福祉協議会へ寄付

須賀川中央ライオンズクラブL羽生弘一会長、L鈴木健一幹事、L金澤東子クリスマス委員長の3人は1月11日(水)須賀川市社会福祉協議会を訪れて西間木セツ子会長に30,000円の寄付金を手渡した。これは12月22日(木)に開催した、クリスマス家族例会のチャリティバザー益金の浄財を寄贈したものである。

須賀川中央ライオンズクラブ PR情報委員長 L二瓶 敏雄



■新会員獲得行動の実施

5R・1Z須賀川中央ライオンズクラブL羽生弘一会長の第883回新年例会で挨拶し当クラブはゾーン会議で会員増強目標が0という数字を表示しキャビネット及び他クラブから批判を浴びせられひんしゅくを受けましたが、新年早々家族会員2名、そして2月からは会員1名の新しい仲間を呼び込む事が出来ました。

この事は真にガバナーの基本方針を順守した結果だと会員に謝辞を述べられ、その後、入会式を執り行いました。

須賀川中央ライオンズクラブ 出席会員委員長 L小齊 一巳



■施設に高圧洗浄機を贈呈

5R・1Z須賀川中央ライオンズクラブ(L羽生弘一会長/会員26名)は、1月16日(月)午後牧人会 須賀川共育成園へL羽生会長、L佐藤前会長、L鈴木幹事3人が訪問して高圧洗浄機1台を贈呈した。

施設は旧市内の西部に位置し少々放射線が高い傾向にあるので、施設周辺の除染活動に役立ててもらおうと渡辺修施設長に手渡したものである。

須賀川中央ライオンズクラブ 幹事 L鈴木 健一



■姉妹クラブへ特使派遣

須賀川中央ライオンズクラブ(L羽生弘一会長)では1月12日(木)第1例会が開催され、委員会報告の中で国際交流委員長L小針弘士が登壇し、昨年の3.11東日本大震災時に於いて姉妹クラブである新平市中央獅子会及び300B1地区キャビネットより温かい励ましの言葉と合計約300万円の義援金をご送付下されたお礼に、L羽生会長に代わりL小針国際交流委員長が会員を伴い来月台北へその感謝の気持を伝える為、特使として派遣されるもので羽生会長より332-D地区ガバナーからの記念楯を預り、それを携え渡航するものであります。

須賀川中央ライオンズクラブ 表彰委員長 L米倉 実



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第3R・第1Z

郡山あさかライオンズクラブ

■新年例会並びに喜寿のお祝い

郡山あさかLCでは毎年、新年例会をメンバーのL赤津が経営される郡山市「割烹赤津」にて開催しております。

今年は1月12日(木)夕方6時より行い、全員の出席でした。L赤津もメンバーの新年会なので、食材を吟味され、最高のお料理を提供して下さいました。

今年はおめでたい事に喜寿を迎えるLが私を含め5名おり、例年にない盛り上がりようでした。その5名はL赤津 力、L宗像 正吉、L新田 幸雄、L星 薫、L長友 瑛です。

皆さんあさかLCの在籍が長く、会長・三役を経験され、クラブの中心的な役割で活躍しておられます。

「喜寿」と言うと満で77歳。この世に生を受け、あの戦後の混乱期を生き抜き、社会に貢献される職業に就き、家族にも恵まれ、友人・知人にも恵まれ、縁あって郡山あさかLCに入会。

今では他クラブの多くのメンバーとも交流ができ、趣味のゴルフ・麻雀・旅行や友人とのお酒を飲む機会も多く、最高の人生を送っておられる様に思います。

この喜寿の祝いを機に私達5名のLは、家族に感謝し、同時に自分の健康は多くの人様に支えられて現在があることに感謝して、ライオン歴が一年でも長く続けられるように頑張ります。

そして常にメンバーとは仲良く、その連続がクラブの繁栄でもあり、会員増強につながる様に思えます。

L池上 祐志会長が今日の二次会は自宅で楽しんで下さいと挨拶の中に2回言われました。

終りに生意気ですが私の好きな言葉。

「愚痴と不満は下り坂。歓喜と感謝は上り坂」

PR・ライオンズ情報アドバイザー L長友 瑛



第5R・第1Z

石川ライオンズクラブ

■第42回善行生徒・スポーツ功労生徒表彰式

石川ライオンズクラブ(L岡部 弘一会長)と石川シニアライオンズクラブ(L酒井 信夫会長)は1月12日、玉川村のマーヴェラス末広で第42回善行生徒・スポーツ功労生徒表彰式を行い、石川地方の中、高校生の生徒会や部活動などでの健闘をたたえた。

青少年の健全育成などを目的に毎年実施。今回は善行生徒18人、スポーツ功労生徒42人、団体賞1団体、特別表彰1人を表彰した。

式には受賞者、来賓、両LC会員ら約140人が出席。岡部会長が受賞者の栄誉を祝してあいさつ、L吉田 一治石川LC事業委員長が概要を説明した。続いて、L岡部会長らが善行生徒、スポーツ功労生徒らにそれぞれ表彰状とメダルを手渡した。

来賓の円谷 健市県議、加納 武夫石川町長、清川 俊彦石川警察署長、高原 栄征石川町教育委員会教育長らが祝辞を述べた。

受賞者を代表して近藤 和輝さん(学法石川高)が「今後もこの賞を糧に頑張っていきたい」と謝辞を述べた。



みんなで奉仕・喜びの共有

332-D地区アクティビティスローガン

第6R・第2Z

新地ライオンズクラブ

■新地町へ「災害復興支援金」と「高圧洗浄機」を寄贈

1月25日(水)に新地町へ災害復興支援金と高圧洗浄機を寄贈しました。12月8日の定例会終了後に会員が2点以上持ち寄った品物で例年通りチャリティオークションを開催。

Ｌ佐藤恒雄の競り声で60点を完売。収益金44,500円とクラブからの5,500円をプラスし、5万円を復興支援金として加藤憲郎町長に贈りました。



キャビネットに洗浄機必要台数を申請しておりましたが申請通り5台が認められ、12月21日受領いたしました。12月の例会に諮り町内の全保育所に3台設置する事と2台はクラブ事務局に保管し、クラブ会員並びに町民に積極的に貸し出しをして、原発事故に伴う除染活動に活用する事としました。

町役場を訪れ、Ｌ水戸誠会長とクラブ三役で加藤憲郎町長に寄贈しました。設置される保育所を代表し、福田保育所の本田牧子所長が同席され、大変感謝しておりました。

PR・ライオンズ情報副委員長 Ｌ斎藤 賢一



第5R・第2Z

白河ライオンズクラブ

■12月28日 白河市図書館に「時計塔」を寄贈



■12月2日 献血キャンペーンに「栄養ドリンク」を寄付





有限会社 フジタクリエートサイン

PR情報 副委員長 L 藤田 紀征

〒960-0241 福島市笹谷字大谷地23-6

TEL.024-558-1818 FAX.024-558-2008

E-mail:fujitacs2002@snow.odn.ne.jp

有限会社

南奥建設

代表取締役 L 佐竹 紀保
(福島あぶくま LC 幹事)

〒960-0651 伊達市保原町字柏町109-11BT柏105

TEL・FAX 024-576-7240



2012年2月に発行のライオン福島(通刊398号)におきまして、裏表紙記載広告に誤りがありました。正しくは下記の通りです。

■ 福島ケース 株式会社 様
(誤) FAX.025-562-3004 (正) FAX.024-562-3004

■ 有限会社 飯野運輸 様
(誤) 飯野町字上大久保 33 (正) 飯野町飯野字町 104

■ 高橋新聞店 様
(誤) FAX.562-2014 (正) FAX.562-3031

■ 有限会社 芳建 様
(誤) サッシ工 (正) サッシ工事
(誤) FAX.025-562-4395 (正) FAX.024-562-4395



段ボールケース、段ボールパレット及び紙器の設計、製造、販売

福島ケース株式会社

代表取締役 L 伊藤 尚登
(飯野ライオンズクラブ所属)

〈本社工場〉

〒960-1303 福島市飯野町青木字東栄寺8
TEL.024-562-3001(代) / FAX.024-562-3004
E-mail fukushima-ke-su@if-n.ne.jp

◆一般貨物運送業◆一般・産業廃棄物収集運搬業◆セコム損害保険代理店



有限会社 飯野運輸

L 安部 久美
(飯野ライオンズクラブ所属)

飯野町飯野字町104

TEL.024-562-3112

毎日新聞・福島民報・日本経済・サンケイ新聞
スポーツニッポン・デイリースポーツ・サンケイスポーツ

高橋新聞店

L 高橋 明義
(飯野ライオンズクラブ所属)

飯野町字後川7-11

TEL.562-3023 FAX.562-3031



有限会社

芳建

県知事許可 第28093号

業務
内容

- 新築・増改築設計施工
- 設備工事(水道/下水道)
- 住設機器施工(システム/キッチン)
- サッシ工事(組立・取付/網戸張替)
- 浄化槽設置工事・保守点検



職業訓練法人
福島職業訓練技能協会
福島共同高等職業訓練校
建築施工系木造建築科
指導員

代表取締役 L 高橋 芳雄 (飯野ライオンズクラブ所属)

〒960-1301 福島県福島市飯野町字犬子ヶ原20-1 〈事務所〉 TEL.024-562-4385 / FAX.024-562-4395

読者の皆さまならびに関係各位にご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。



家族じゃないけど
家族みたいな
あったかい介護

ヘルパーステーション
おひさま

代表取締役 **L 小林 志津子** (福島信陵 LC 所属)

法人名：有限会社 おひさま / 事業所名：ヘルパーステーション おひさま
設立：平成16年6月10日 / 所在地：福島県福島市丸子富塚18番地の4
TEL. 024-552-1230 FAX. 024-552-1232

菅野産婦人科医院

院長 **L 菅野 寛** (福島東 LC 所属)

〒960-8157 福島市蓬莱町 2-1-11 TEL. 024-548-2525 / FAX. 024-549-0220

より付加価値の高い情報を発信する
流通のトータルクリエイターを目指します…

for the comfort time
Suzuran co.ltd
スズラン商事株式会社

本社：〒960-0102 福島市鎌田字町東 2-3
TEL024-553-4847/FAX024-554-2444

「歳月さえ醸し出す」だから菊姫は熟成にも拘る

<大吟醸>

●平成5年度産 1.8ℓ **17,000円**(原材米 山田錦)

<本仕込み純米>

●平成8年度産 1.8ℓ **3,650円**(原材米 山田錦)

<山廃純米>

●平成12年度産 1.8ℓ **3,200円**(原材米 山田錦)

◎長期熟成酒 いろいろ取り扱ってます

代表取締役

酒ショップ やまぐちや

L 阿部 隆明
(福島東 LC 所属)

福島市渡利字大久保79の8 TEL・FAX 024(522)3656

HITE
総合電気工事・設計・施工

ハイテック株式会社

代表取締役 **L 今野 政明** (福島西 LC 会長)

〒960-0231 福島市飯坂町平野字北下里 11-3
TEL024-542-0402/FAX024-542-8944

有限会社 アサクラ

代表取締役 **L 朝倉 廣志**
(福島松川 LC 会長)

福島市松川町沼袋字戸ノ内 973
TEL 024-567-6267・FAX 024-567-5323
携帯 090-3756-2818



有限会社 ダイエー建設

代表取締役 **L 佐藤 敏夫**
(福島東 LC 所属)

〒960-0116 福島県福島市宮代字植田33-2
TEL 024-597-7070・FAX 024-597-7071

幼児・小中高生・社会人・外国人講師派遣コース
英語・算数・数学・国語・理科・社会
英会話・スペイン語会話・イタリア語会話

福島県知事認可校修学館

認二本松イングリッシュスクール

(福島あづま LC 所属)

〒964-0902 福島県二本松市竹田1-90-2
TEL 0243-23-0740・FAX 0243-23-0741

真言宗室生寺派
院 光 常 山 訪 諏

第2R・第1Z ZC L 荒木 祥仁 (福島松川LC所属)

〒960-1241 福島市松川町字諏訪山 2



株式会社 **小島建築設計事務所**

耐震診断・耐震補強設計

献眼・献血・献腎委員長

代表取締役 L 小嶋 裕一 構造設計一級建築士 (福島西LC所属)

〒960-8251 福島市北沢又字稻荷中川原1 TEL.024-558-3322/FAX.024-557-4091

あたらしい自由。



「スマバリ」って、
 なんだあ?

何か、得することかなあ?
 家族みんなが幸せに
 の願いを込めて。



aw ショップ福島北

TEL 024・555・2366

福島市南矢野目字中江12-10
 営業時間AM10:00~PM7:00 年中無休

aw ショップ吉倉

TEL 024・544・7150

福島市吉倉字谷地88-2
 営業時間AM10:00~PM7:00 年中無休



Ohno Architecture Design Office

(有)大野建築設計事務所

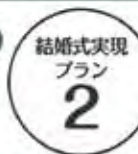
代表取締役 L 富田 賢一 (福島中央LC所属)

〒960-0112 福島県福島市南矢野目字鼓原 15-2 TEL(024)554-1108 FAX (024)554-1158

福島を元気に！ **挙式無料** キャンペーン実施中！ 株式会社 **サンストーン**
代表取締役 L 立花 恭 (福島信陵ライオンズクラブ所属)



東日本大震災
 原発事故で避難されている方
先着15組様
 限定
 教会内人前式・衣装・ヘアメイク・写真
**10名様までの
 挙式一式無料+会食費無料**



被災
 罹災
※20名様以上の会食費を同時お申し込みの場合
証明書をお持ちの方
先着60組様
 限定
 教会内人前式・衣装・ヘアメイク・写真
挙式一式無料

挙式を希望される式場に直接ご連絡ください。 2012年3月31日までに申込み手続きをされた方が対象です。

サンパレス福島

☎0120-233-809
 福島市上町4-30

Primari(プライマリ)

☎024-573-5022
 福島市八木田字中扇77-1

サンパレス会津

☎0120-380-117
 会津若松市中央3丁目10-6

プリエール・ド・マリアージュ

☎0120-430-214
 会津若松市門田町飯寺字村西817

アニエス・ガーデン 郡山

☎0120-282-214
 郡山市富田町字安倉前73

発行/2012年2月
 発行所/3321D地区キャビネット事務局
 発行/久保田善九郎

編集人/L長友 瑛・L七海喜久雄
 PR・ライオンズ情報委員会
 ライオンズ福島編集局

事務局/〒963-1010
 郡山市安積町笹川字彼岸塚22-19
 FAX 024-1937108330